



令和3年度 学校だより

といやっ子

No.11

長子配布

中能登町立鳥屋小学校

令和4年1月12日

文責 校長 竹原 仁美



教育目標 自ら考え、動き、心豊かにたくましく生きる児童の育成

新年 明けまして おめでとうございます



2022年が始まりました。今年こそ、コロナが収束し、子ども達が思い切り学び、遊び、活動できる学校になることを願います。昨年は、コロナ禍の中で、保護者の皆様、地域の皆様にご協力をいただきましたことに感謝いたします。今年も、子ども達の嬉しい顔、充実した顔が見られるよう、職員一同、力を合わせて取り組んで参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、17日間という、例年よりやや長めの冬休みでしたが、子ども達はどのように過ごしていたのでしょうか？ 昨日は、子ども達が元気に登校し、3学期を迎えることができたことをうれしく思います。しかし、現在、新型コロナウイルス感染症はオミクロン株という姿となり、急激な拡がりを見せています。本県においても油断できない状況です。校内では、これまでの対策を緩めることなく徹底していきたいと思ひます。

3学期の行事については、今後のコロナ感染の状況を考え、以下のように行います。現段階で判断できないことが多くありますが、ご理解ご協力をお願いします。変更等は、便りやメールでお知らせしますので、小まめなチェックをお願いします。

- 書初め作品は各教室前の廊下に掲示しますが、保護者の皆さんに向けての作品展は行いません。
- 授業参観 …1月26日（水）：実施について検討中です。決定次第お知らせします。
- なわとび集会 …1月28日（金）：ブロック別で実施予定です。保護者参観は行いません。
- 6年生を送る会…2月25日（金）：保護者（6年）参観については未定です。
- 卒業式 …3月18日（金）：規模の縮小、参加人数の制限を検討中です。

◇書初め競書会 1月11日



始業式後に書初めを行いました。毛筆の字は、6年生「将来の夢」、5年生「新しい風」、4年生「明るい心」、3年生「友だち」です。1、2年生は鉛筆書きです。どの学年も、冬休みに練習した成果を出そうと集中して書いていました。各教室前の廊下には力作が並びました。



◇対話する授業をめざして



昨年度から実施されている新学習指導要領の基、本校でも「主体的・対話的で深い学び」のある授業をめざし、1、2学期に授業研究を行ってきました。3学期も子ども達が主体となる授業、子ども達が対話する授業にするために、特に、「相手に考えを筋道立ててわかりやすく伝えること」、「友達の考えを聴き、質問等をして理解や考えを深めること」に重点的に取り組んでいきます。また、国語だけでなく算数においても学力を伸ばすために大切なのは、文章を読み取る力です。子ども達にこの読み取る力をつけるためにも読書活動の充実をめざします。

◇相談BOXの設置

3学期より、2階理科室横に相談BOXを設置することにしました。教職員はいつでも児童が相談できる態勢でいるつもりですし、アンケートも実施していますが、何となく言いにくいとかまわりが気になる等、どうしてよいかわからず一人で悩んでいる児童がいるかもしれません。そこで、相談方法の一つとしてBOXを設置することにしました。始業式で子ども達に説明をしたところです。



お詫び

12月発行の学校だより No.10 は、写真が多く容量が大きいため、現在、ホームページに掲載できていません。

